

千葉県看護協会の生涯教育の概要

- 【教育理念】** 職能団体として、看護の質を高める生涯教育を推進する。
- 【教育目的】** 安全で安心な看護サービスを提供するため、職能団体の責任において、専門職としての生涯教育の機会を提供し看護職の資質の向上を図る。
- 【教育目標】** 看護専門職として社会のニーズや医療の進歩に対応できる知識・技術を高め、より質の高い看護実践能力を習得できるように支援する。
 1. 実践における課題や問題解決を図るための研究的・科学的思考能力を高められるように支援する。
 2. 看護実践におけるリーダーとして必要な知識・技術・態度を習得できるように支援する。
 3. 自己のキャリア開発を主体的に行い、看護実践に寄与できるように支援する。

研修分類

継続教育における教育研修の位置づけを、これからの社会における看護の役割発揮を支援するための5つの分類として、提示しています

| 分類 | 千葉県看護協会の内容 |
|----|---|
| 1 | 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育 1)新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 2)診療報酬に関連した研修 *准看護師対象研修は研修分類1に含む |
| 2 | ラダーと連動した継続教育 1)「看護師の臨床ラダー(日本看護協会版)」(JNAラダー) 2)「助産実践能力習熟段階(臨床ラダー)」(CLOCMiP®) 3)自治体保健師の標準的なキャリアラダー |
| 3 | 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育 1)病院看護管理者を対象とした研修 2)これから看護管理を担う人々を対象とした研修 |
| 4 | 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育 1)あらゆる場における、教育の企画・研修運営等の担当者を育成するための研修 |
| 5 | 資格認定教育 1)認定看護管理者教育課程 2)専門領域における、知識・スキルを習得する研修 3)実践指導において中心的な役割を担うことができる人材育成のための研修 |

※研修申込み (Web)

4月6日(木)から受付可能となります。

(*認定看護管理者教育課程の受付は別途)

★研修申込みはこちらから

URL: <https://cna.manaable.com/>



- 臨床ラダーは、臨床看護の実践レベルであり、看護師の看護実践に必要な実践能力を段階的に表現したものです。看護師がキャリアを開発していくためには、自己評価により日々の看護実践の中で実践できていることや強化すべき点を振り返り、次のステップに進むためには何が必要かを自身でとらえ、自己の課題解決に向けて取り組むことが必要です。
- JNAラダーは、あらゆる施設や場で働くすべての看護師に必要な核となる看護実践能力を示しており、JNAラダーを構成する4つの力は、看護師が活動するどの場においても必要とされます。

JNAラダーを構成する4つの力

| 4つの力 | 内容 |
|-----------|---|
| ニーズをとらえる力 | ケアの受け手をとらえ、判断し、その人に適した方略を選択する |
| ケアする力 | ケアの実施・評価を行う (PDCAサイクルや看護過程の展開) |
| 協働する力 | ケアの受け手を中心に、情報やデータを多職種間で共有し、ケアの方向性を検討、連携する |
| 意思決定を支える力 | ケアの受け手が立ち会う場面 (治療、最期の迎え方など)において、その人らしい選択ができるための意思決定を支える |

「看護師の臨床ラダー(日本看護協会版)」活用のための手引きより一部引用

研修を選択する流れ

保健師、助産師、看護師については、ラダーを用いて研修選択の目安としています。

動機や学習したい内容

自分に合ったラダーを確認する

目指したい段階を決める

研修選択

保健師

看護実践の根拠を学びたい

助産師

看護管理を学びたい

看護師

地域包括ケアについて学びたい

看護師

看護実践力を高めたい

准看護師

JNAラダーをもっと学びたい

| 選択するラダー | レベル | |
|---|-----|--|
| 自治体保健師の標準的なキャリアラダー 所属組織における役割 | A-1 | 組織の新任者であり行政組織人及び保健師としての自覚を持つ |
| | A-2 | 計画された担当業務を自立して実施する/プリセプターとして後輩の指導を担う |
| | A-3 | 保健活動に係る担当業務全般について自立して行う/役割や立場の違いを理解し、つなぎ役としての組織的な役割を担う/自組織を越えたプロジェクトに参画する |
| | A-4 | 所属係内でチームのリーダーシップをとって保健活動を推進する/キャリアレベルA-5の保健師を補佐する/関係機関との信頼関係を築き協働する/自組織を越えたプロジェクトで主体的に発言する |
| | A-5 | 所属課の保健事業全般に関して指導的役割を担う/自組織を越えた関係者との連携・調整を行う |
| 助産実践能力習熟段階 (臨床ラダー CLOCMiP®) 到達目標 | 新人 | 1.指示・手順・ガイドに従い、安全確実に助産ケアができる |
| | I | 1.健康生活支援の援助のための知識・技術・態度を身につけ、安全確実に助産ケアができる 2.院内助産・助産師外来について、その業務内容を理解できる 3.ハイリスク事例についての病態と対処が理解できる |
| | II | 1.助産過程を踏まえ個別的なケアができる 2.支援を受けながら、助産師外来においてケアができる 3.先輩助産師とともに、院内助産においてケアができる 4.ローリスク/ハイリスクの判別および初期介入ができる |
| | III | 1.入院期間を通して、責任をもって妊産褥婦・新生児の助産ケアができる 2.助産師外来において、個別性を考慮し、自律したケアができる 3.助産師外来において、指導的な役割ができる 4.院内助産において、自律してケアができる 5.ハイリスクへの移行を早期に発見し対処できる |
| | IV | 1.創造的な助産ケアができる 2.助産師外来において、指導的な役割ができる 3.院内助産において、指導的な役割ができる 4.ローリスク/ハイリスク事例において、スタッフに対して教育的なかかわりができる |
| 看護師の臨床ラダー (日本看護協会版) (JNAラダー) レベル毎の定義 | I | 基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する |
| | II | 標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する |
| | III | ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する |
| | IV | 幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する |
| | V | より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する |
| 病院看護管理者のマネジメントラダー レベル・定義 | I | 自部署の看護管理者とともに看護管理を実践できる |
| | II | 自部署の看護管理を実践できる |
| | III | トップマネジメントを担う一員として看護管理を実践できる |
| | IV | 病院全体の管理・運営に参画するとともに地域まで視野を広げた看護管理を実践できる |

研修名や研修内容を確認

研修の選択

※准看護師の方にはラダーIおよび「准看護師のためのスキルアップ研修」を選択いただけます

個人情報の取り扱いについて

当協会の個人情報保護規定に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。申込に際して提出していただく個人情報は研修に伴う書類作成・発送のみに用い、この利用範囲を超えて取扱うことはいたしません。

日本看護協会キャリアース(受講履歴)について

平成30年度から受講履歴を日本看護協会キャリアース「履歴情報」より閲覧できます。日本看護協会ホームページで御確認ください。
URL: <https://www.nurse.or.jp/>

受講申込から研修当日までの流れと留意点

1 受講申込み

- manaableにログインしてお申込みください。詳しくは『manaable 個人操作マニュアル』をご覧ください(manaableのトップページからダウンロードできます)。
- 受講料について
申込み時、manaableのステータスが**会員**の方のみ会員価格で受講ができます。申込み時にご自身のステータスをご確認ください。また、会員手続き完了までは時間を要しますのでお早めに手続きをお願いいたします。

2 受講決定

- 各研修の申込み締切の7~10日後に受講の可否を決定します。manaableにログインして申込結果をご確認ください。受講が決定(承認)された方はmanaableから支払い手続きへお進みください。
- 応募者数が定員を超えた場合や受講要件審査がある場合は、受講できないことがあります。

3 受講料の支払い

- manaableでの支払い手続き後、各研修の支払期限までに選んだ方法で支払いをお願いします。支払期限までに支払いがない場合は、受講ができませんのでご注意ください。
- 受講者側の理由で受講をキャンセルした場合、受講料の返金はいたしません。

4 受講について

【対面研修】

- 千葉県看護協会の駐車場はご利用になれません。必ず公共交通機関をご利用ください。協会近隣施設(商業施設等)への無断駐車は固くお断りいたします。

【Web配信研修】

- manaableにログインしてご参加ください(『manaable個人操作マニュアル』参照)。
- 講義資料等はmanaableからダウンロードして事前にご準備ください(上記マニュアル参照)。
- 資料を映すため画面の大きなパソコンでの受講を推奨します。パソコンは受講者1名につき1台を使用し、カメラやマイクが内蔵されていて接続が可能なものをご準備ください。
- グループワーク等に参加できない場合がありますので、インターネット回線は通信容量無制限など長時間の受講が可能な通信環境の下でご参加ください。
- 受講者側に起因する機材・通信環境のトラブルには対応できません。

※Web配信研修ではCisco Webexを使用します。通信環境が安定しやすくなるため事前にアプリのダウンロードをお勧めします(無料)。詳しくは『Webex Meetingsによるmanaable受講ガイド』をご覧ください(協会ホームページ⇒書式ダウンロード⇒各種マニュアルからダウンロードできます)。

※施設グループ受講については、研修内容によって可否がありますので、ご希望される場合は事前に研修管理監督者が教育部へ直接ご相談ください。
①研修管理監督者がいること②研修管理監督者が研修報告書を提出することの2点が必要となります。

【重要】

- 1.研修の変更・中止(台風等の災害時を含む)の場合は、ホームページでご案内します。最新の情報をご確認ください。
- 2.研修に関するお知らせをmanaableに登録されたメールアドレスへお送りすることがあります。manaable.comからのメールを確実に受信できるよう設定してください。
- 3.一度キャンセルされると同じ研修には申込みできません。ご注意ください。

※決済手数料とは：受講料支払いの手続きに係る手数料をいいます。なお、銀行振込の場合は別途金融機関ごとの振込手数料がかかります。

分類 1

「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育(17研修)

| 実践能力 | ラダー | No | 研修会名 | 研修方法 | 研修のねらい | 研修の主な内容 | 日数 | ※参加対象 | 定員 | 申込締切日 | 他県の受講可否 | 費用 | | 受講料支払期限 | 開催年月日 |
|-------|----------------|-----|--|-----------|---|---|----------------------|--|------|-------|---------|-----------------------------|--------------------|---|--|
| | | | | | | | | | | | | 上段:研修受講費用 下段:決済手数料 会員 | 非会員 | | |
| ケアする力 | I~V | 001 | 新興感染症・再興感染症について学ぼう | ライブ | 新興感染症と再興感染症について学び、感染症対策に活用できる | 新興・再興感染症の最近の動向/我が国における感染対策の基本/感染対策 | 0.5 AM | 保・助・看・准 | 100 | 5/10 | 可 | 2,000 (2,160) | 6,000 (6,210) | 6/10 | 7/26 |
| | I~V | 002 | 多職種連携による入退院支援(公開研修 訪問看護師養成講習会と合同) | ライブ | 入退院支援に必要な知識・技術・態度を学び、活用できる | 多職種連携による入退院支援 / 利用可能地域資源・サービスの説明と選択の実際 | 1 | 保・助・看・准 | 80 | 9/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 10/10 | 11/21 |
| | II~V | 003 | 臨床現場で遭遇するアレルギー疾患の基礎知識 | ライブ | 臨床で起こりやすいアレルギー疾患や重症化予防のための基礎知識を学び、活用できる | アレルギー疾患の現状と課題/基礎知識/アレルギー疾患を持つ患者の看護/小児医療からの移行支援 | 1 | 保・助・看 | 100 | 11/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 12/10 | 1/18 |
| | II~V | 004 | [JNA収録DVD研修] 認知症高齢者の看護実践に必要な知識【認知症ケア加算対応】 | 対面 | | 認知症高齢者に関する医療の現状と国の取組み/認知症に関連する疾患と病態/治療/組織で取り組む認知症高齢者ケア/認知症高齢者の看護に必要なアセスメント/認知症高齢者の看護に必要なコミュニケーションと援助技術/認知症高齢者ケアにおける多職種・看護連携のあり方/多職種・看護連携による認知症高齢者ケアの進め方/認知症高齢者に適した療養環境と調整方法/認知症高齢者に特有な倫理的課題/認知症高齢者の意思決定支援 | 2 | 保・助・看 | 50 | 5/10 | 否 | 6,270 (6,489) | 9,460 (9,791) | 6/10 | 7/11・12 |
| | II~V | 005 | [JNA収録DVD研修] 認知症高齢者の看護実践に必要な知識【認知症ケア加算対応】 | 対面 | 認知症高齢者における国の施策や医療の現状を理解することができる入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる | | 2 | 保・助・看 | 50 | 6/10 | 否 | 6,270 (6,489) | 9,460 (9,791) | 7/10 | 8/1・2 |
| | II~V | 006 | [JNA収録DVD研修] 認知症高齢者の看護実践に必要な知識【認知症ケア加算対応】 | 対面 | | | 2 | 保・助・看 | 50 | 8/10 | 否 | 6,270 (6,489) | 9,460 (9,791) | 9/10 | 10/25・26 |
| | III~V | 007 | 認知症対応力 スキルアップ研修 | 対面 | 各施設の実情に応じた認知症への対応方法を検討し、適切なマネジメント体制の構築、施設での研修計画の立案に関することを学び、活用できる | 認知症に関する事例の収集、振り返り、フィードバック体制/病棟内、部門間での情報共有、人員の配置/コンサルテーション体制/標準的な対応手順・マニュアルの検討整備/施設内での目標設定・研修計画立案、教育技法等 | 1 | 保・助・看 基礎研修修了者で指導的役割を担う看護職 | 50 | 12/10 | 可 | 5,000 (5,175) | 13,000 (13,455) | 1/10 | 2/14 |
| | II~V | 008 | ★認知症対応力向上研修【認知症ケア加算対応】 | ライブ/対面 | 認知症患者の入院から退院までのプロセスに沿って、基本的な知識を習得する 個々の認知症の特徴・症状に対するより実践的な対応力を習得する マネジメントの実践的な対応方法及び教育技能を習得する | 認知症に関する事例の収集、振り返り、フィードバックをする体制/病棟内、部門間での情報共有、人員の配置/コンサルテーション体制/標準的な対応手順・マニュアルの検討整備/施設内での目標設定・研修計画立案、教育技法/自施設の現状の振り返り、マネジメント | 3 | 保・助・看 指導的役割を担う看護職 | 160 | 調整中 | 否 | | 調整中 | | 調整中 |
| | I | 009 | 准看護師のためのスキルアップ研修 認知症ケアと医療安全～転倒転落を防ぐケア～ | ライブ | 准看護師として必要な認知症と医療安全の知識・技術を学び、活用できる | 認知症とは/認知症と転倒転落リスク/転倒転落予防のための取り組み | 1 | 准 | 20 | 4/24 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 5/8 | 6/13 |
| | I | 010 | 准看護師のためのスキルアップ研修～誤嚥を予防する食事介助と口腔ケア～ | 対面 | 誤嚥を予防する高齢者への食事介助や口腔ケアの知識・技術を学び、活用できる | 誤嚥を予防する食事介助のポイント/食事介助の手順・姿勢・観察項目 誤嚥性肺炎を予防する口腔ケア/口腔ケアの役割・基本的テクニック・観察項目とアセスメント/口腔機能訓練 | 1 | 准 | 20 | 5/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 6/10 | 7/4 |
| 協働する力 | II~V | 011 | 医療から在宅につなぎ支える看護 | ライブ | 地域包括ケアを担うための看護職の役割を理解し、活用できる | 千葉県の地域包括ケアの推進の現状と課題/外来から在宅移行・在宅医療を支援するプロセス/保健医療福祉をつなぐ地域の療養・生活支援/医療から在宅療養への移行支援 | 2 | 保・助・看 | 100 | 4/24 | 可 | 8,000 (8,280) | 24,000 (24,840) | 5/8 | 6/30・7/18 |
| | II~V | 012 | 小児虐待の芽をつむ多職種連携 | ライブ | 多職種間の連携、虐待の早期発見・対処に向けた知識を学び、活用できる | 千葉県における小児虐待の現状と取り組み/多職種連携の実際/医療機関における取組 | 1 | 保・助・看 | 50 | 9/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 10/10 | 11/1 |
| | III~V | 013 | 高齢者を支える看護と高齢者虐待予防 | ライブ | 高齢者の生活適応を支え、高齢者の機能低下を予防するための日々の看護の関わりや高齢者虐待予防について学び、活用できる | 高齢者の特徴/高齢者に関わる看護職の役割/認知機能が低下した高齢者への関わり/その人に合った援助を考える/退院を見据えた機能の維持方法/多職種との連携/高齢者虐待予防 | 2 | 保・助・看 | 100 | 4/24 | 可 | 8,000 (8,280) | 24,000 (24,840) | 5/8 | 6/12・7/14 |
| | II~V | 014 | 地域で生活を支える看護職のための感染管理～高齢者施設・訪問看護の場で活かす感染管理～ | ライブ | 高齢者施設などにおける集団発生しやすい感染症・管理の方法を学び、活用できる | 高齢者施設で集団発生しやすい感染症について/届出基準/発生時の対応/予防対策/家族指導/職員教育 | 1 | 保・助・看 | 100 | 5/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 6/10 | 7/20 |
| | II~V M-I~IV | 015 | ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)～私にできること～ | ライブ | ヘルシーワークプレイスについて理解し、看護職自らを取り組めることを考える | ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)とは何か/看護職の労働安全衛生/ヘルシーワークプレイスを実現するために必要なこと/心理的安全性 | 1 | 保・助・看 | 100 | 調整中 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 調整中 | 調整中 |
| | II~V M-I~IV | 016 | 看護師の特定行為研修制度と研修修了者の実践 | ライブ | 特定行為研修制度について学び、研修修了者の臨床実践を知る | 特定行為研修が目指すこと/特定行為研修修了者の活用配置ガイド/特定行為研修修了者の配置活用の実際(実践報告) | 1 | 保・助・看 | 100 | 11/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 12/10 | 1/29 |
| | III~V | 017 | [JNAインターネット配信(オンデマンド)研修]医療安全管理者養成研修会【医療安全対策加算対応】 | オンデマンド/対面 | 医療安全管理者に必要な知識・技術を習得し、実践できる能力を養う | 医療安全の基礎知識/安全管理体制の構築/医療安全についての職員研修の企画・運営/医療安全に関する情報収集と分析、対策立案、フィードバック/評価/医療事故発生時の対応/安全文化の醸成/演習 | オンデマンド研修35時間、集合研修5時間 | 保・助・看 医療安全管理者または1年以内に医療安全管理者になる予定の者 | 50×2 | | | | | 詳細は日本看護協会「2023年度医療安全管理者養成研修」募集要項参照。 申込みは直接日本看護協会になります。 | 集合研修5時間は千葉県看護協会にて実施。 演習日10/27または10/31 |

分類 2

ラダーと連動した継続教育(76研修)

| 実践能力 | ラダー | No | 研修会名 | 研修方法 | 研修のねらい | 研修の主な内容 | 日数 | 参加対象 | 定員 | 申込締切日 | 他県の受講可否 | 費用 | | 受講料支払期限 | 開催年月日 |
|-----------|--------|-----|-------------------------------------|------|----------------------------|--|----|---------|-----|-------|---------|-----------------------------|--------------------|---------|----------|
| | | | | | | | | | | | | 上段:研修受講費用 下段:決済手数料 会員 | 非会員 | | |
| ニーズをとらえる力 | II~IV | 018 | フィジカルアセスメントの基本を学ぼう 循環・意識障害 | ライブ | | 循環のフィジカルアセスメント/循環評価のモニタリング/意識障害のフィジカルアセスメント/意識障害の評価方法 | 1 | 保・助・看 | 100 | 4/24 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 5/8 | 6/20 |
| | II~IV | 019 | フィジカルアセスメントの基本を学ぼう 呼吸・腹部症状 | ライブ | フィジカルアセスメントの基本を学び、実践に活用できる | 呼吸器のフィジカルアセスメント/呼吸の評価/病態別呼吸アセスメント/治療と看護/腹部症状のフィジカルアセスメント/病態生理 | 1 | 保・助・看 | 100 | 5/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 6/10 | 7/3 |
| | II~IV | 020 | フィジカルアセスメントの基本を学ぼう 骨筋・神経 | ライブ | | 運動器・神経系のアセスメントに必要な基礎知識/運動機能評価等 | 1 | 保・助・看 | 100 | 6/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 7/10 | 8/1 |
| | II~IV | 021 | 小児のフィジカルアセスメント | ライブ | 小児のフィジカルアセスメントを学び、実践に活用できる | 成長発達の理解とフィジカルアセスメント/全身状態のアセスメント 呼吸・循環他/アセスメントから看護へ | 1 | 保・助・看 | 50 | 6/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 7/10 | 8/8 |
| | III~IV | 022 | 基礎から学ぶ臨床推論～看護の臨床判断能力を高めるスキル～ | ライブ | 臨床推論の基本的な知識を学び、活用できる | アセスメントに活かす臨床推論/I-SBARCとは/症状別アセスメント/発熱・高体温/呼吸困難/低血圧/高血圧/浮腫/手足のしびれ/高齢者ケア | 2 | 保・助・看 | 100 | 10/10 | 可 | 8,000 (8,280) | 24,000 (24,840) | 11/10 | 12/12・13 |
| ケアする力 | I~V | 023 | [JNA収録DVD研修]災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～ | 対面 | | | 2 | 保・助・看・准 | | | | | 調整中 | | 調整中 |
| | I~V | 024 | [JNA収録DVD研修]災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～ | 対面 | | | 2 | 保・助・看・准 | | | | | 調整中 | | 調整中 |

| 実践能力 | ラダー | No | 研修会名 | 研修方法 | 研修のねらい | 研修の主な内容 | 日数 | 参加対象 | 定員 | 申込締切日 | 他県の受講可否 | 費用 | | 受講料支払期限 | 開催年月日 | |
|------|--------|------|--------------------------------|--|---|--|---|----------------------|------------------------|-------|---------|-------------------------------|--------------------|--------------------|-------|--------------------|
| | | | | | | | | | | | | 上段: 研修受講費用 下段: 決済手数料 会員 | 非会員 | | | |
| 共通 | I~II | 075 | 2年目看護師として自己の成長をみつめて | ライブ | | | 1 | 保・助・看 実務経験2年目の看護師 | 200 | 7/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 8/10 | 9/11 | |
| | | 076 | 2年目看護師として自己の成長をみつめて | ライブ | | | 1 | | 200 | 7/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 8/10 | 9/12 | |
| | | 077 | 2年目看護師として自己の成長をみつめて | ライブ | | | 1 | | 200 | 7/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 8/10 | 9/14 | |
| | | 078 | 2年目看護師として自己の成長をみつめて | ライブ | 2年目看護師として成長でき自己を振り返り、レジリエンスを高め、看護職としての自信やがいにつなげる | 看護師2年目としての「社会人基礎力」とは/看護の仕事を変えて考えてみる レジリエンスとは/自分の強みを知り、ポジティブ感情を高める | 1 | | 200 | 7/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 8/10 | 9/15 | |
| | | 079 | 2年目看護師として自己の成長をみつめて | ライブ | | | 1 | | 200 | 7/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 8/10 | 9/20 | |
| | | 080 | 2年目看護師として自己の成長をみつめて | ライブ | | | 1 | | 200 | 7/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 8/10 | 9/21 | |
| | | 081 | 2年目看護師として自己の成長をみつめて | ライブ | | | 1 | | 200 | 7/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 8/10 | 9/25 | |
| | | 082 | 2年目看護師として自己の成長をみつめて | ライブ | | | 1 | | 200 | 7/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 8/10 | 9/26 | |
| | II~III | 083 | ★実地指導者研修 | 対面 | 新人看護師をよりよくサポートするために実地指導者として基本的な知識を学び、教育的なかわり方と職場適応の支援について学ぶ | 組織の教育システム/卒業時の看護学生の状況/新人看護師の心理面に働きかけるスキル/コミュニケーションスキル/新人指導計画の考え方/新人看護師研修の実際/実地指導者として今後の課題と展望 | 3 | 保・助・看 | 50 | 調整中 | 否 | 調整中 | | 7/24・25・26 | | |
| | | 084 | ★実地指導者研修 | 対面 | | | 3 | | 50 | 調整中 | 否 | 調整中 | | 12/11・12・13 | | |
| | 共通 | II~V | 085 | 看護研究基礎編①~④ ~研究テーマの決定と文献検索~ ~研究計画書をつくる~ ~データ収集と分析(質・量)~ ~発表・論文作成~ | 対面 | ①研究に関する考え方を理解し、研究テーマの決定に必要な過程を学び活用できる ②研究計画書の必要性を理解し、作成するために必要な事項を学び活用できる ③研究の過程で収集するデータに関する基本的な知識を学び活用できる ④研究論文の完成・発表に向けて必要な方法を学び活用できる | 看護研究とは/テーマ決定/文献検索と文献検討/倫理的配慮/研究デザインとは/研究計画書の作成/データ収集方法/データ分析方法/研究論文の執筆/学会発表 | 5 | 保・助・看 研究課題を持っている看護師 | 40 | 4/24 | 可 | 20,000 (20,700) | 60,000 (62,100) | 5/8 | 5/26・6/2・8/7・8・9/1 |
| | | | 086 | 看護研究基礎編①(No.085の聴講参加)~研究テーマの決定と文献検索~ | 対面 | 研究に関する考え方を理解し、研究テーマの決定に必要な過程を学び活用できる | 看護研究とは/テーマ決定/文献検索と文献検討 | 1 | | 10 | 4/24 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 5/8 | 5/26 |
| | | | 087 | 看護研究基礎編②(No.085の聴講参加)~研究計画書をつくる~ | 対面 | 研究計画書の必要性を理解し、作成するために必要な事項を学び活用できる | 倫理的配慮/研究デザインとは/研究計画書の作成 | 1 | | 10 | 4/24 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 5/8 | 6/2 |
| | | | 088 | 看護研究基礎編③(No.085の聴講参加)~データ収集と分析(質・量)~ | 対面 | 研究の過程で収集するデータに関する基本的な知識を学び活用できる | データ収集方法/データ分析方法 | 2 | | 10 | 6/10 | 可 | 8,000 (8,280) | 24,000 (24,840) | 7/10 | 8/7・8 |
| 089 | | | 看護研究基礎編④(No.085の聴講参加)~発表・論文作成~ | 対面 | 研究論文の完成・発表に向けて必要な方法を学び活用できる | 研究論文の執筆/学会発表 | 1 | 10 | | 7/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 8/10 | 9/1 | |
| 090 | | | 看護研究指導編~研究の指導をするためのスキル~ | ライブ/対面 | 研究を支援するための知識を学び、活用できる | テーマ設定/文献検索/研究デザイン/倫理的配慮/研究計画書作成/データ収集と分析/クリティック | 3 | 保・助・看 研究指導を担当する人 | | 40 | 9/10 | 可 | 12,000 (12,420) | 36,000 (37,260) | 10/10 | 11/2・11/10・12/1 |
| 091 | | | レポートや小論文の記述力を高めるために | 対面 | 論理的に伝えることを学び、活用できる | 小論文・レポートの構造/論述の方法 | 2 | | | 50 | 8/10 | 可 | 8,000 (8,280) | 24,000 (24,840) | 9/10 | 10/24・11/7 |
| 092 | | | プレゼンテーションスキルを磨こう! | 対面 | 看護活動に必要なプレゼンテーションスキルを学び、活用できる | プレゼンテーションとは/伝え方・話し方・見せ方・聞き方/プレゼンテーションスキルの活かし方 | 1 | 保・助・看 | | 50 | 6/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 7/10 | 8/3 |
| 093 | | | 自己の成長を促すナラティブ・アプローチ | 対面 | ナラティブに関する知識を学び、実践に活用できる | ナラティブ・アプローチとは/アプローチの方法/自分の看護体験を語る | 1 | 保・助・看 | | 50 | 12/10 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 1/10 | 2/19 |

分類3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育(9研修)

| 実践能力 | ラダー | No | 研修会名 | 研修方法 | 研修のねらい | 研修の主な内容 | 日数 | 参加対象 | 定員 | 申込締切日 | 他県の受講可否 | 費用 | | 受講料支払期限 | 開催年月日 | |
|------|---------|---------|---|---|---|---|--|-------|---|------------------|----------------------------|-------------------------------|--------------------|--------------------|------------------|--------------------|
| | | | | | | | | | | | | 上段: 研修受講費用 下段: 決済手数料 会員 | 非会員 | | | |
| 共通 | II~V | 094 | 看護管理者ビギナー研修~主任の役割と看護管理~ | 対面 | 看護管理の基本を学び、活用できる | 看護管理の基本/目標管理/リーダーシップとは/看護主任の役割 | 2 | 保・助・看 | 50 | 5/10 | 可 | 8,000 (8,280) | 24,000 (24,840) | 6/10 | 7/18・20 | |
| | | M-II~IV | 095 | 看護管理者研修 1日目 看護管理の基本と管理者の役割 中途採用者の職場適応と育成 2日目 看護管理者のための看護倫理 3日目 組織管理と組織分析 4・5日目 組織運営におけるマネジメントと人材育成 | 対面 | 看護管理者に必要な知識を学び、活用できる | 看護管理の基本と管理者の役割/看護管理者のための看護倫理/組織管理と組織分析/中途採用者の職場適応と育成/組織運営におけるマネジメントと人材育成 | | 5 | 50 | 10/10 | 可 | 20,000 (20,700) | 60,000 (62,100) | 11/10 | 12/4・8・18・19・20 |
| | | | M-I~IV | 096 | 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 JNAe-ラーニング活用【診療報酬加算対応】 | e-ラン/対面 | 看護補助者体制整備の方法を学び、活用できる | | 看護補助者の活用に関する制度の理解/看護職員との連携と業務整理/看護補助者の雇用形態と処遇等/看護補助者の育成・研修・能力評価/看護体制整備に関する課題と対策案の作成 | 1.5 | 保・助・看 看護補助者教育を担当する看護管理者 | 50 | 4/24 | 可 | 9,000 (9,315) | 25,000 (25,875) |
| | M-I~IV | 097 | 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 JNAe-ラーニング活用【診療報酬加算対応】 | e-ラン/ライブ | | 1.5 | 50 | 4/24 | 可 | 9,000 (9,315) | | 25,000 (25,875) | 5/8 | 6/27 | | |
| | M-I~IV | 098 | 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 JNAe-ラーニング活用【診療報酬加算対応】 | e-ラン/対面 | | 1.5 | 50 | 5/10 | 可 | 9,000 (9,315) | | 25,000 (25,875) | 6/10 | 7/31 | | |
| | M-II~IV | 099 | メンタルヘルス不調のラインケア~看護管理者の役割~ | ライブ | 看護管理者として心の健康保持推進のための職場における支援を学び、活用できる | 労働者の心の健康/ストレスについて/メンタルヘルスケアの基本的考え方/ラインによるケアと職場復帰の支援 | 1 | 保・助・看 | 100 | 調整中 | 可 | 4,000 (4,160) | 12,000 (12,420) | 調整中 | 調整中 | |
| | M-I~IV | 100 | 【公開講座】認定看護管理者教育課程ファーストレベル特別講演 | 対面 | 看護管理者としての自己を客観的に分析し、対応する方法を学び、活用できる | 調整中 | 0.5 AM | 保・助・看 | 20 | 8/10 | 可 | 2,400 (2,560) | 7,200 (7,452) | 9/10 | 10/20 | |
| | | 101 | 【公開講座】認定看護管理者教育課程ファーストレベル特別講演 | 対面 | | | 0.5 AM | 保・助・看 | 20 | 1/10 | 可 | 2,400 (2,560) | 7,200 (7,452) | 2/10 | 3/22 | |
| | | 102 | 【公開講座】認定看護管理者教育課程セカンドレベルフォローアップ研修 特別講演 | 対面 | 看護管理者としての管理能力の拡大及び創造してゆける能力の育成を図る | 調整中 | 0.5 AM | 保・助・看 | 20 | 12/10 | 可 | 2,700 (2,860) | 8,100 (8,384) | 1/10 | 2/16 | |

M: 病院看護管理者のマネジメントラダー

分類4 専門能力開発を支援する教育体制の充実(3研修)

| 実践能力 | ラダー | No | 研修会名 | 研修方法 | 研修のねらい | 研修の主な内容 | 日数 | 参加対象 | 定員 | 申込締切日 | 他県の受講可否 | 費用 | | 受講料支払期限 | 開催年月日 |
|------|--------|-----|-----------|------|---------------------------------------|--|----|-------|----|-------|---------|-------------------------------|--------------------|----------------------|---------|
| | | | | | | | | | | | | 上段: 研修受講費用 下段: 決済手数料 会員 | 非会員 | | |
| 共通 | III~IV | 103 | ★教育担当者研修 | 対面 | 新人看護職員の研修責任者および教育担当者として、支援方法を学び、活用できる | 新人看護師の基礎教育の状況/新人看護職員研修ガイドラインの概要/到達目標の理解と設定/教育プログラムの作成/メンタルサポート/自施設の課題を抽出する | 5 | 保・助・看 | 50 | 調整中 | 否 | 調整中 | | 10/17・18・19・28・12/14 | |
| | | 104 | 人を育てる臨地実習 | ライブ | 臨地実習指導者として必要な知識と役割を学び、活用できる | 看護基礎教育における臨地実習の位置づけ/実習指導の進め方と指導者の役割/指導の実際/学生の理解/実習指導の評価 | 2 | | 50 | 4/24 | 可 | 8,000 (8,280) | 24,000 (24,840) | 5/8 | 6/23・26 |
| | | 105 | 人を育てる臨地実習 | 対面 | 臨地実習指導者として必要な知識と役割を学び、活用できる | 看護基礎教育における臨地実習の位置づけ/実習指導の進め方と指導者の役割/指導の実際/学生の理解/実習指導の評価 | 2 | | 50 | 6/10 | 可 | 8,000 (8,280) | 24,000 (24,840) | 7/10 | 8/28・29 |

分類5 資格認定教育(6研修)

| 実践能力 | ラダー | No | 研修会名 | 研修方法 | 研修のねらい | 研修の主な内容 | 日数 | 参加対象 | 定員 | 申込締切日 | 他県の受講可否 | 費用 | | 受講料支払期限 | 開催年月日 |
|------|-----|-------------------------|--------------------|---------------------------------------|--|---|-------|---------|-----------------------------------|---|----------------------|-------------------------------|----------------------|--|--|
| | | | | | | | | | | | | 上段: 研修受講費用 下段: 決済手数料 会員 | 非会員 | | |
| 共通 | I~V | 106 | 訪問看護師養成講習会 | e-ラン5ヶ月 講義3日 実習5日 | 訪問看護に必要な知識・技術・態度を学び、活用できる | 訪問看護展開論/多職種連携による入退院支援/実習/在宅療養支援の振り返り/eラーニング | 3 | 保・助・看・准 | 20 | 4/24 | 可 | 59,300 (61,376) | 108,300 (112,091) | 5/8 | 6/1・11/21・2/28 |
| | | 107 | ★喀痰吸引等指導者養成講習会 | 対面 | 喀痰吸引等研修の指導者となる人材を育成することにより、介護職員が安全かつ適切に喀痰吸引等を実施できる体制を整える | 喀痰吸引等制度論/喀痰吸引概説/手順・経管栄養概要/手順/安全管理体制とリスクマネジメント | 2 | | 30 | 調整中 | 否 | 調整中 | | 調整中 | |
| | | 108 | ★令和5年度千葉県看護教員養成講習会 | e-ラン/対面 | 看護基礎教育の教育実践に必要な知識・技術・態度を修得し、教員として看護基礎教育の内容の充実向上を図ることを目的とする | 教科目:ヘルスケアシステム論I/組織管理論I/人材管理I/資源管理I/質管理I/統合演習I | 10ヶ月 | | 保・助・看 看護教員を希望するもので実務経験5年以上の看護職 | 40 | | | | | |
| M-I | 109 | 第43回認定看護管理者教育課程ファーストレベル | 対面 | 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を修得する | 教科目:ヘルスケアシステム論I/組織管理論I/人材管理I/資源管理I/質管理I/統合演習I | 21 | 保・助・看 | 45 | | (両方の申込必須) 1.3/22~4/12 郵送受付 2.4/6~4/12 manaableへ申込 | 可 | 170,000 (175,950) | 270,000 (279,450) | 5/25 | 6/6~7/5 修了式10/20 募集要項HP参照 1/11~2/9 修了式2/29 募集要項HP参照 |
| | 110 | 第44回認定看護管理者教育課程ファーストレベル | 対面 | | | 21 | 保・助・看 | 45 | | 可 | 170,000 (175,950) | 270,000 (279,450) | 5/25 | 9/5~10/10 11/8~11/29 修了式2/16 募集要項HP参照 | |
| M-II | 111 | 第22回認定看護管理者教育課程セカンドレベル | 対面 | 看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を修得する | 教科目:ヘルスケアシステム論II/組織管理論II/人材管理II/資源管理II/質管理II/統合演習II | 38 | 保・助・看 | 40 | 可 | 270,000 (279,450) | 370,000 (382,950) | 7/31 | | | |